



JA紀南 気象データ

令和2年 すもも栽培暦

J A 紀 南
西牟婁振興局農業水産振興課監修
令和元年11月作成

★土壌診断を行い、適正施肥に努めよう！

農業中毒の相談は日本中毒情報センター(大阪)TEL072-727-2499(24時間対応)

肥 培 管 理		月	防 除				重点作業
大石早生	ブランコット・ソルダム		病害虫名	薬剤名	倍数	使用基準 収穫前日数 使用回数	
	〈実肥〉4月下旬~5月上旬	1					休眠期 黒斑病対策 防風ネット・防風垣 結実安定対策 人工授粉 交配用の枝さし ミツバチの放飼 凍霜害対策 防霜ファン 摘果 芽かき 大石早生の熟期促進 透湿性マルチの被覆 徒長枝の整理 大石収穫期 ブランコット・ソルダム収穫期 夏季剪定 土壌診断 土づくり 老木園の若返り改植 密植園の間伐 整枝・剪定 主枝は2~3本とする 太枝の間引の徹底 花芽分化期 発芽 新梢伸長期 結実期 開花
	ホウ素入梅実肥408 (微量要素入化成408) 40kg (14-10-8) 又は とくとく化成460 40kg (14-6-10)	2	上 中 下	ふくろみ病	トレノックスフロアブル	500倍 14日前まで 3回以内	
	〈礼肥〉6月下旬	3	上	(発芽直前) アブラムシ類	モスピラン顆粒(溶)	4000倍 前日まで 3回以内	
	FTE入り 梅すももペレット 100kg (7-6-7) 又は 有機化成特A805 80kg (10-6-7)		上	黒斑病	ICボルドー412 又は Zボルドー	30倍 500倍 休眠期 —	
			下	灰星病	ロブラール(水)	1500倍 前日まで 3回以内	
	〈元肥〉10月	4	中 下	カイガラムシ類(幼虫)	アプロードフロアブル (アピオン-E1000倍加用)	1000倍 14日前まで 2回以内	
	FTE入り 梅すももペレット 100kg (7-6-7) 又は 有機化成特A805 80kg (10-6-7)	5	上	灰星病	ベルコート(水)	2000倍 3日前まで 3回以内	
			下	黒斑病	マイコシールド	2000倍 (倍数注意) 21日前まで 3回以内	
		6	中	コスカシバ 黒斑病	スカシバコン マイコシールド	50~100本/10a 2000倍 (倍数注意) 21日前まで 3回以内	
		7	上	カイガラムシ類	モベントフロアブル	2000倍 7日前まで 3回以内	
			上	コスカシバ シンクイムシ類 ハダニ類(多発時)	フェニックスフロアブル スターマイトフロアブル	4000倍 2000倍 前日まで 前日まで 2回以内 1回	
		8	下	灰星病 (ブランコット・ソルダム)	スコア顆粒(水)	2000倍 前日まで 2回以内	
		9	中	灰星病 (シンクイムシ類)	インダーフロアブル スカウトフロアブル	5000倍 2000倍 前日まで 前日まで 4回以内 3回以内	
			下	カイガラムシ類 (幼虫)	スプラサイド(乳)40 又は アプロードフロアブル (アピオン-E1000倍加用)	1500倍 1000倍 14日前まで 14日前まで 2回以内 2回以内	
		10		黒斑病	ICボルドー412 又は ムッシュボルドーDF	30倍 500倍 観望時 —	
		11					
		12					
			収穫後から 開花前まで	白紋羽病	フロンサイドSC	500倍 60日前まで 1回	

●多雨が予想される場合はアピオン-E(1000倍)を加用する(薬斑注意)

雑草防除	薬剤名	適用雑草名	使用時期	10a当り使用量 (散布水量)	使用回数
タッチダウンIQ	タッチダウンIQ	1年生雑草	収穫前日まで	300~500m ² (100~150ℓ)	3回以内
		多年生雑草	雑草生育期(草丈30cm以下)	500~1000m ² (100~150ℓ)	
ラウンドアップマックスロード	ラウンドアップマックスロード	1年生雑草	収穫5日前まで	250~500m ² (25~100ℓ)	3回以内
		多年生雑草	雑草生育期(草丈30cm以下)	500~1000m ² (25~100ℓ)	
スギナ	スギナ	1年生雑草	収穫5日前まで	1500~2000m ² (25~50ℓ)	3回以内
		多年生雑草	雑草生育期	200~500m ² (50~100ℓ)	
ラウンドアップマックスロード	ラウンドアップマックスロード	1年生雑草	収穫7日前まで	200~500m ² (50~100ℓ)	3回以内
		多年生雑草	雑草生育期	500~1000m ² (50~100ℓ)	
スギナ	スギナ	1年生雑草	収穫7日前まで	1500~2000m ² (25~50ℓ)	3回以内
		多年生雑草	雑草生育期	200~500m ² (50~100ℓ)	

●タッチダウンIQ、ラウンドアップマックスロードの使用回数は両剤を合わせて3回以内

- 防除の注意点
- 隣接園、早期収穫品種への飛散に注意。
 - ドリフト対策として、防風垣・防風ネットの整備を行う。
 - 防除器具の洗浄を行う。
 - 生産履歴の記帳は収穫後より始まります。

●本防除記載の農業の登録内容は令和元年10月31日現在です。